

2019年 3月期 第2四半期
2018年 4月 1日 ~ 2018年 9月 30日

連結決算の概要

株式会社 ジェイ・エム・エス

(証券コード 7702)

2018年11月8日

業績ハイライト

～2019年3月期 第2四半期～



百万円

	2018年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期		対前年同四半期		対予想 増減率
		前回発表予想	実績	増減額	増減率	
売上高	27,402	28,700	28,426	1,023	3.7%	△1.0%
営業利益	156	350	490	333	213.0%	40.2%
経常利益	334	450	593	259	77.6%	32.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	210	300	426	215	102.4%	42.1%
1株当たり 四半期純利益(※)	8円65銭	12円31銭	17円50銭	---	---	---

為替レート (期中平均)	米ドル	111.06円	105円	110.26円
	ユーロ	121.64円	130円	131.64円
	シンガポールドル	80.69円	82円	81.64円

～増収増益～

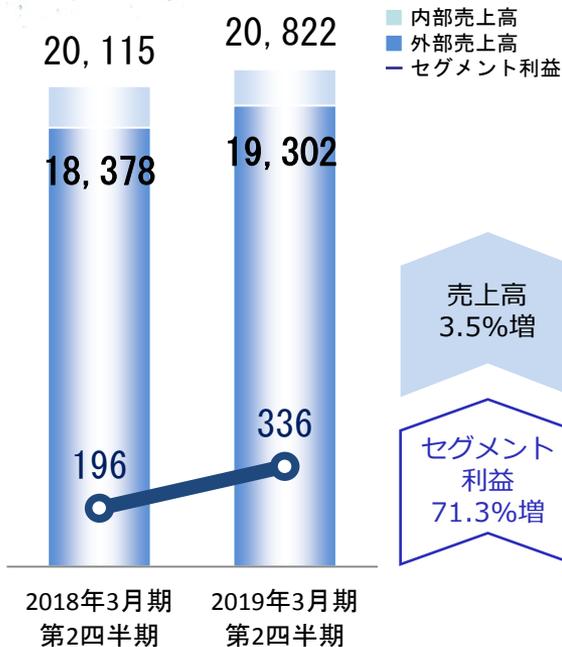
売上	日本	-新型血液透析装置「GC-X01」や摂食嚥下関連用品の 販売が拡大	利益	-増収効果に加え、販売費の低減により営業利益は増加 -持分法による投資利益の計上等により経常利益は増加
	海外	-A V F 針（血液透析用針）の販売が増加	配当金	-中間配当は1株当たり8円

※2017年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

セグメント業績 (所在地別、経常利益ベース)

百万円

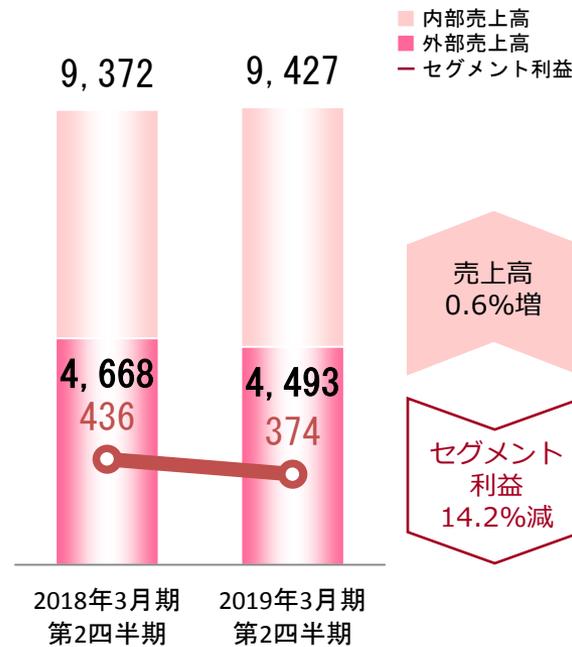
日本



【売上】
 新型血液透析装置「GC-X01」や摂食嚥下関連用品が拡大

【利益】
 増収効果や販売費の低減により増加

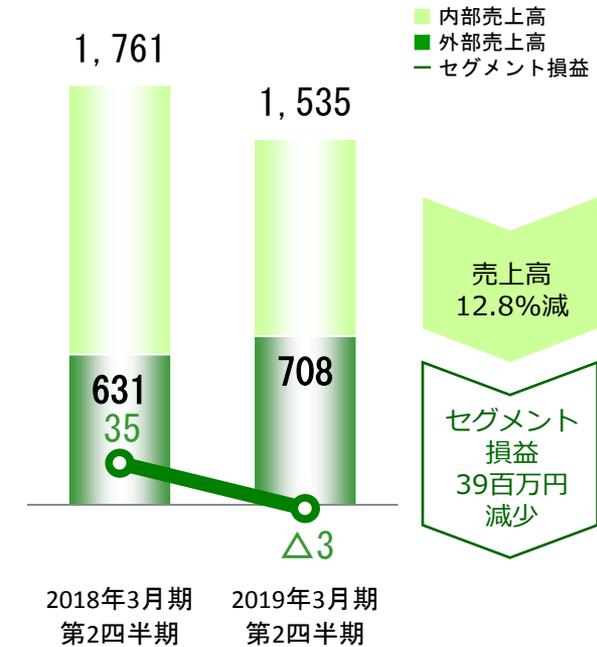
シンガポール※



【売上】
 北米向けの誤穿刺防止機構付翼状針が増加

【利益】
 労務費の増加により減少
 ※シンガポールは、生産体制を相互に補完し一体とした事業活動を行うインドネシアの現地法人を含んでいます。

中国



【売上】
 フィリピンへの生産移管により日本向けの輸液セットが減少

【損益】
 減収の影響により減少

セグメント業績 (所在地別、経常利益ベース)

フィリピン

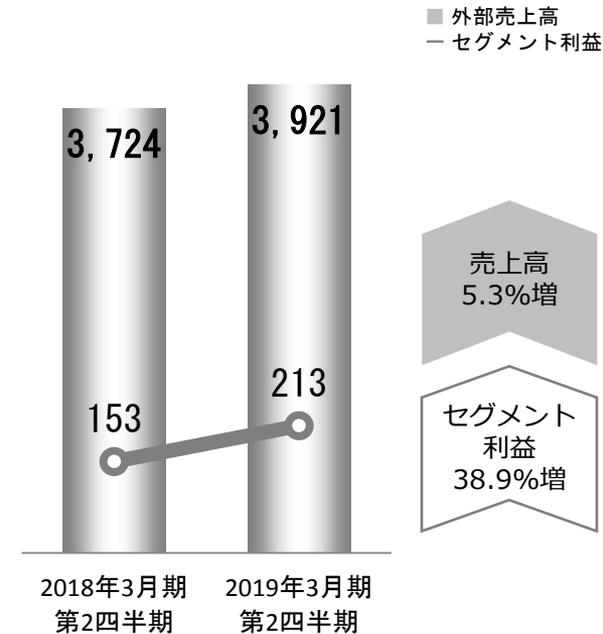


【売上】
日本向けの輸液セットの販売が増加

【損益】
増収効果により改善

百万円

その他※



※その他は、国内子会社及びドイツ、アメリカ、韓国の現地法人の事業活動を含んでいます。

— 製品紹介 —

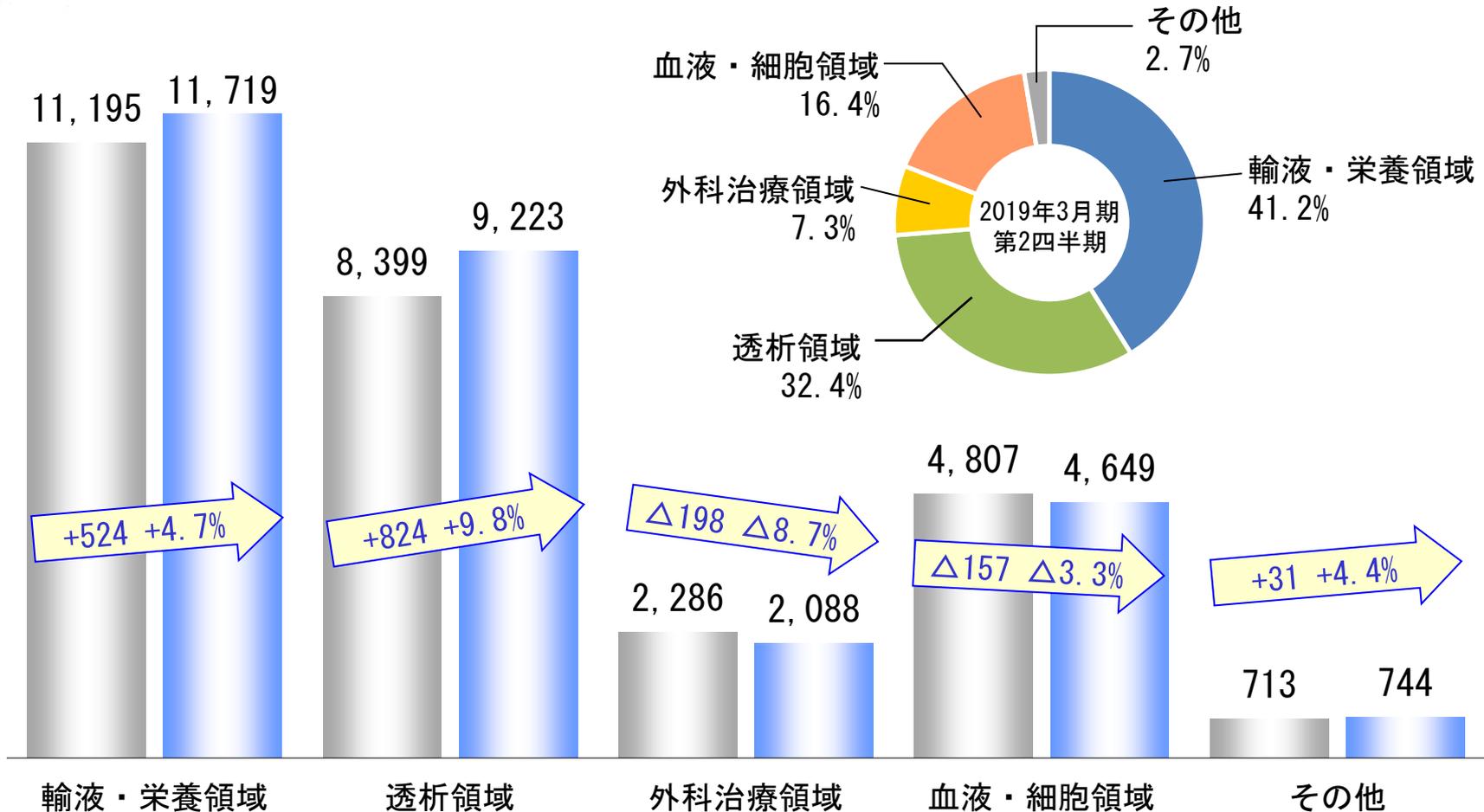


新型血液透析装置「GC-X01」

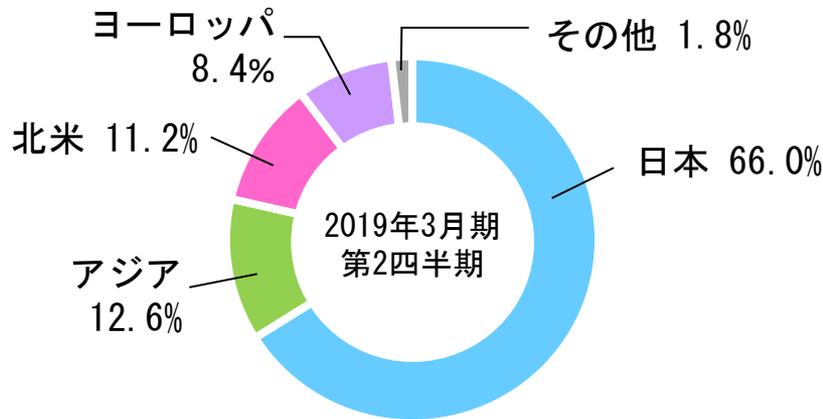
血液透析の際に、患者さんの血液を体外へ出し、ダイアライザー(血液透析器)で浄化したのち、再び体内へ戻す装置です。「GC-X01」は、多様なHDF(血液濾過透析)療法に対応し、シンプルな操作性と安全性の向上を実現しました。

システム別売上高

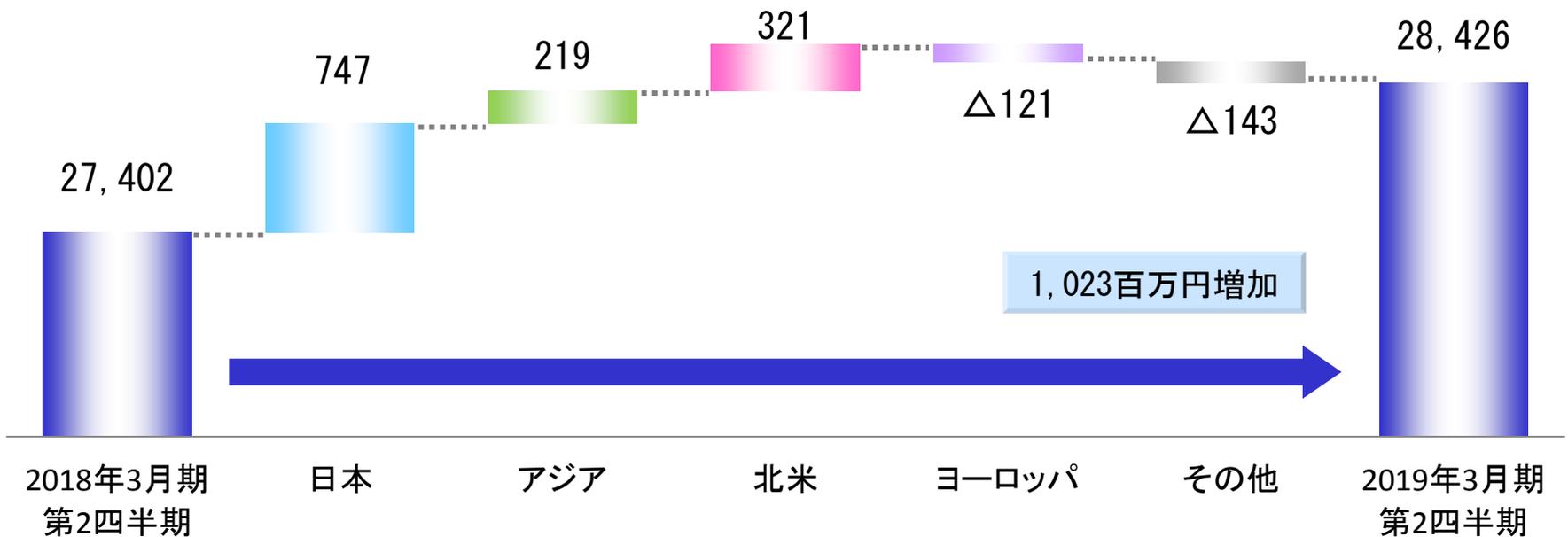
2018年3月期 第2四半期
 2019年3月期 第2四半期
 百万円



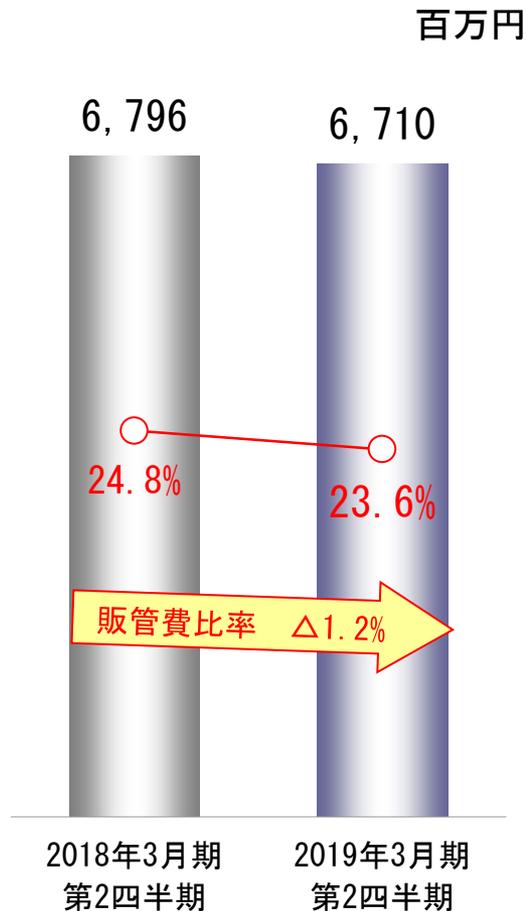
売上高増減分析 (顧客所在地別)



百万円



販売費及び一般管理費



百万円

	2018年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期	増 減	対前期 増減率
人 件 費	2,896	2,928	32	1.1%
運 送 費	798	807	8	1.1%
研究開発費	697	785	87	12.6%
減価償却費	170	162	$\Delta 7$	$\Delta 4.7\%$
そ の 他	2,232	2,025	$\Delta 207$	$\Delta 9.3\%$
計	6,796	6,710	$\Delta 86$	$\Delta 1.3\%$

[研究開発費]

生分解性材料技術を活かした癒着防止膜の製品化に向けて治験を実施

[その他]

コミッション取引の減少による支払手数料の減少

経常利益：前期実績との比較

百万円

2018年3月期
第2四半期

334

(156)

(108)

(△35)

30

593

259百万円増加

マイナス要因

プラス要因

売上総利益の増加

販管費の減少

営業外収支の減少

為替影響額

()内は為替影響を除く

2019年3月期 通期連結業績予想

百万円

	2018年3月期 実績	2019年3月期 予想	対前期 増減率
売上高	56,520	58,000	2.6%
営業利益	573	1,000	74.3%
経常利益	820	1,200	46.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	631	800	26.7%
1株当たり 当期純利益	25円91銭	32円83銭	---

為替レート（期中平均）

米ドル	110.85円	105円
ユーロ	126.67円	130円
シンガポールドル	81.74円	82円

※日付： お知らせ開示日

-大野工場生産終了のお知らせ
2018年9月26日

-譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分に関するお知らせ
2018年7月18日

-譲渡制限付株式報酬制度の導入に関するお知らせ
2018年5月18日

-カテーテル接続システム「ツインシールド」販売開始
2018年4月18日



カテーテル接続システム「ツインシールド」



人と医療のあいだに…

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。